

永年は亘り支部長としてその職責を果たすべく努力をいたして今日に至りましたが、本年度をもってその職を退任させていただくことになりました。この間、皆様方には一方ならぬご支援をいただき、大過なく本日を迎えるましることは会員の皆様方のご協力のおかげと心から厚く御礼申し上げる次第です。

四月からは、新支部長のもとに各々の行事がスタートする運びとなるものと存じますが、皆々様方には倍旧のご理解・ご協力をいただけますよう、心からお願い申し上げまして、永年のあれとさせていただきます。ありがとうございました。

なあ、本年度後半の支部社協活動をご報告いたします。



↑ボランティアの皆さんによる演芸や腹話術などで  
楽しんでいただいた高齢者を囲む会でした↓



高齢者を囲む会  
十月十二日（金）

雄飛ヶ丘地区社協会員の皆様方には、日頃より地域の社協活動には多大なご尽力とご協力を賜りまして誠にありがとうございました。

ごあいさつ  
支部長 多和田英夫



例年のように、女性民生委員及びボランティアの皆様万による手作り献立てにより、八十歳以上の高齢者の方々をお迎えして昼食会を開催いたしました。

約七十名の高齢者の皆様にご参加をいただき、楽しく食事をしていただきました。また、舞台では個人のボランティアの皆様による「腹話術」、「マジック」、「落語」などによる芸能も披露していただき、大いに楽しいひと時を過ごしていただきました。

時間を割いて特技を披露していただきましたボランティアの皆様、本当にありがとうございました。

いきいきサロン「コスモス」にお立ち寄りください

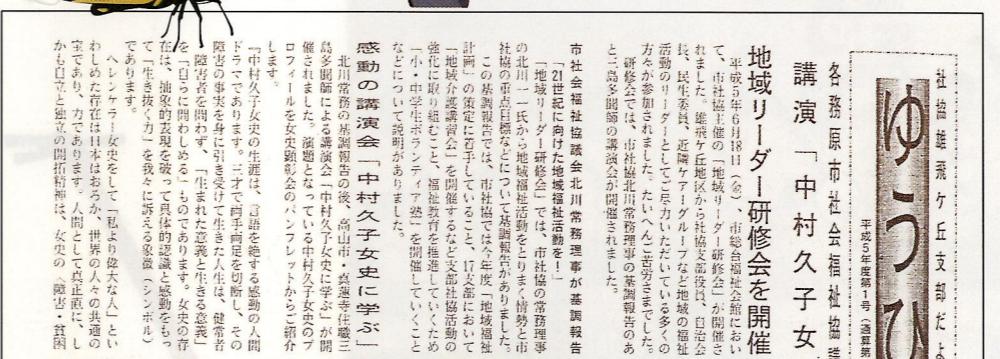
支部たより「ゆうひ」でも毎回ご案内させていた  
だいてあります。毎月第二・第四火曜日の午前中  
は、雄飛ヶ丘公民館において「いきいきサロン・コ  
スモス」を開催しています。

現在では、新しくお出かけいただける方も増え、  
多くの方々に楽しいひとときを過ごしていただいて  
あります。どうぞどなた様も気軽に立ち寄りく  
ださいますようご案内いたします。

お待ちしています。



「ゆうひ」第1号の発行日は、平成5年7月15日でした



平成5年7月に発行された「ゆうひ」第1号

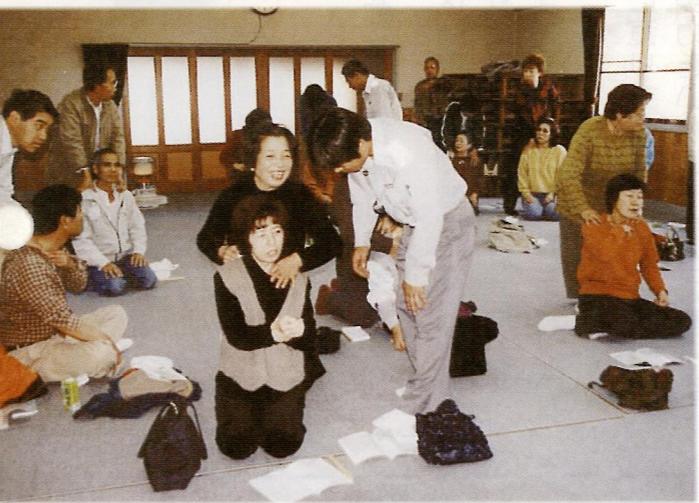
# 普通救命講習会

十一月十八日（日）

歳末地域福祉座談会  
十二月十四日（金）

昨今は、交通事故や家庭内での突発的な体の変調等が多く起こっているようです。また、そのような事故等に遭遇する機会も多くなるのではないかと考えます。そのため、そのような場合に即応できるような救命知識を少しでも身につけていただくことが急務ではないかとの思いから、普通救命講習会を開催いたしました。

当日は、西消防署の方の専門的なご指導を得て、初歩的な急救処置から実習訓練までの幅広い救命講習会となりました。参加者の皆様におかれましては、講習会で習得した知識や技術を少しでもお役立ていただけるようお願いいたします。



救命講習会で熱心に実技に取り組まれた参加者の皆さん

「歳末たすけあい運動」の一環として、介護、子育て、老人問題、近隣見守り運動等を要望やご意見等々、多くのご意見・ご提言をいただきましたが、また一方では、福祉問題が地域の問題でもあるということ等がしっかりと地域に根付くまでには、未だ日時が必要ではないかと痛感させられる座談会でもありました。



熱心に地域福祉について意見交換

## ひとり暮らし老人を囲む会 二月十五日（金）

本年度最後の行事となります。恒例によりボランティアの皆様方に

よる手作りのお弁当をひとり暮らしの方々にご賞味いただきました。

また、岐民研の方々を中心とした津軽三味線による民謡や曲弾きを披露していただきました。

ご参加いただきました皆様方も津軽三味線の迫力ある音色にご堪能いただけたものと思います。

ボランティアの皆さん、ほんとうにありがとうございました。おひとり暮らしの皆さん、いつまでもお元気でお暮らしあげ下さい。



ボランティアの皆さんのお弁当に舌鼓（上）と、  
津軽三味線の合奏に聴き入る参加者の皆さん（下）

